

研究シーズ

岩手県立大学

シーズ名	経営資源を効果的に活用するための情報システムの構成法とその適用方法に関する研究	分類：6
所属 / 職 / 氏名	ソフトウェア情報学部 / 教授 / 菅原 光政 ソフトウェア情報学部 / 准教授 / 竹野 健夫 ソフトウェア情報学部 / 准教授 / 堀川 三好 ソフトウェア情報学部 / 准教授 / 岡本 東 ソフトウェア情報学部 / 講師 / 植竹 俊文	
キーワード	生産情報システム、経営情報システム、サプライチェーンマネジメント	
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <p style="color: blue; font-weight: bold;">どんな技術？</p> </div> <div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="color: blue; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">一言アピール</p> <p style="color: blue; font-weight: bold; font-size: 1.2em;">購買・生産・販売情報を一元的に管理し、在庫情報の見える化や生産・流通過程のトレーサビリティを実現し、効率化や製品付加価値の向上を図ります！</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 生産-物流-販売という経営活動に連なるサプライチェーン・マネジメント(SCM)に関する研究 ◎ コンピュータ支援による設計・生産・管理の仕組みを実現する統合生産システム(IMS)の研究 ◎ 経営機能の仕組みを変革するビジネスプロセスの再構成に関する研究 ◎ R F I Dタグ(無線 I Cタグ)を用いた現品管理と在庫管理に関する研究 <p>【研究の狙い】「生産技術・情報技術と経営管理手法との融合と活用」 我が国の科学的インフラ分野の水準は高い評価を得ている反面、マネジメント水準に対する評価は低下の一途を辿っています(スイス IMD2004)。これらのギャップを埋め競争力を高めるためには、技術・研究開発や知的資源をビジネスに活かす技術経営力の強化が急務です。なかでも生産技術・情報技術と経営管理手法をソフトウェアとして融合し活用していくことができる人材の育成が重要です。地域がこれまで蓄積してきた固有技術に先端的な情報技術を応用することにより、新たな適用分野の発掘に少しでも寄与したいと考えています。</p> <p>【研究の事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食品加工業における生産管理システムの開発 ・ 水産物製造販売業パッケージの広範な実証実験と情報化の啓発 ・ 中央卸売市場を中心とした電子商取引(EDI)のための基盤システムの確立 		
<div style="border: 1px solid blue; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;"> <p style="color: blue; font-weight: bold;">何に使えるの？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 製造業における生産進捗や在庫状況を可視化する情報システムの構築 ・ 食品製造業における生産計画・購買計画支援システムの構築 ・ 情報システムによる経営効率化のためのビジネスプロセスリエンジニアリング支援 ・ サプライチェーンを対象としたトレーサビリティシステムの構築 		
関連特許		
関連資料等	http://www.ofsi.or.jp/task_edi/suisan_appli/suisan_index.html http://www.sd.soft.iwate-pu.ac.jp/project/	